

塗膜性能

試験項目		試験条件		結 果	
上塗・(下層)塗料		メラミンアルキド樹脂塗料 デリコン# 300	焼付形アクリル樹脂塗料 NEWアクローゼ	ポリエステル粉体塗料 V-PET # 4000	エポキシポリエステル粉体塗料 V-PET # 5000
塗膜の外観	目視	異常なし(良好)	異常なし(良好)	異常なし(良好)	異常なし(良好)
光沢	60°光沢	85以上	85以上	85以上	85以上
引っかき硬度(鉛筆法)	三菱鉛筆Uni	F	F	HB～F	HB～F
付着性(クロスカット法)	1mm×1mm 100マス	分類1以下	分類1以下	分類1以下	分類1以下
耐おもり落下性	1/ 2 φ×500g	30cm	30cm	30cm	50cm
耐湿性(連続結露法)	50℃95%RH 240時間	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
耐中性塩水噴霧性	35℃ 240時間	錆、膨れ 幅/ 3.0cm以内	錆、膨れ 幅/ 3.0cm以内	錆、膨れ 幅/ 3.0cm以内	錆、膨れ 幅/ 3.0cm以内

※試験片作製条件
SPCCの鋼板にりん酸亜鉛化成皮膜処理をし、標準塗装仕様に従い、規定膜厚で各種上塗りを吹付塗装し、焼付。その後、アンチウイルスクリヤーZを吹付塗装した後に130℃×20分で焼付。
※本カタログ値は、製品を適正にご使用頂くための代表値を記載したものです。記載条件以外の場合は、事前にお問い合わせ下さい。

関連法規

危険物表示	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照

抗ウイルス性能に関して
※本試験結果は、実験室で行われたものであり、実製品及び実環境での効果を示すものではありません。
※本製品は、人の疾病の治療または予防に使用されることを目的とした製品ではありません。
※薬機法(医療品、医療機器の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律)の関係上、特定のウイルス名を表記していません。
※本製品はすべてのウイルスあるいは特定のウイルスに対する効果を保証するものではありません。
※記載データや数値は保証値ではありません。また、記載データや数値等は、製品改良により予告なしに変更または更新することがあります。

施工上の注意

- 色相がN8.5以上の淡彩系の場合は、上塗りの指定の膜厚を45μm以上にして下さい。
- 表面処理の仕様および管理基準は、処理剤メーカーの使用および管理基準に従って実施して下さい。
- 焼付条件は、被塗物の形状・大きさによって多少の変動があります。
- 焼付温度は、素材温度で管理して下さい。
- 塗装条件は、標準を示すものであり、塗装機の種類・塗装時の室温の違いによって各塗装条件(希釈シンナー・希釈率・塗装粘度)が異なります。
- 缶膨張抑制にガス抜きキャップを使用していますので、容器転倒に注意願います。転倒した場合や気温の高い夏期などに容器膨張の可能性があります。
- 特性上、白くベールがかかった仕上がりとなるため、塗装前に仕上がり(色)を確認した上で使用して下さい。

使用上の注意

引火性の液体で、危険有害性情報のある物質を含有していますので、取扱いには下記の注意事項を守って下さい。
※詳細な内容は、各製品の安全データシート(SDS)をご参照下さい。

- 取り扱い上の注意

 - 火気のない局所排気装置を設けたところで使用して下さい。
 - 塗装中、乾燥中は換気をよくし、蒸気を吸込まないようにして下さい。
 - 取扱い中は、皮ふにふれないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用して下さい。
有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、頭巾、保護めがね、長袖の作業衣、スリ巻きタロル、保護手袋等。
 - 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行って下さい。
 - 塗料の付いたウエスや塗料カス、スプレーダストは廃棄するまで水につけておいて下さい。
 - よくフタをし、40℃以下の一定の場所に貯蔵して下さい。
 - 子供の手の届かないところに保管して下さい。
 - 捨てる時は、産業廃棄物として処分して下さい。
 - 本来の用途以外に使用しないで下さい。
 - 容器は垂直に持ち上げて下さい。
斜めに持ち上げると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。
- 緊急時の処置

 - 火災時には炭酸ガス消火器、泡消火器又は粉末消火器を用いて下さい。
 - 目に入ったときには、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
 - 誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
 - 皮ふに付着した時には、多量の石けん水で洗い落とし、
痛みや皮ふに変化等がある場合には、医師の診察を受けて下さい。
 - 蒸気、ガス等を吸込んで気分が悪くなった時には、安静にし、医師の診察を受けて下さい。
 - 容器からこぼれた時には、布で拭きとり、その布を水の入った容器に保管して下さい。
- ※本カタログに記載以外の条件で使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。
※本製品の内容は予告なく変更することがあります。

DNT大日本塗料株式会社

●東日本販売部

東京営業所 03-5710-4501 144-0052 東京都大田区蒲田5-13-23(TOKYU REIT 蒲田ビル)
札幌営業所 011-822-1661 003-0012 札幌市白石区中央二条1-5-1
仙台営業所 022-236-1020 983-0034 仙台市宮城野区扇町5-6-20
北関東営業所 0285-24-0123 323-0025 小山市城山町2-10-14(日光堂ビル)
埼玉営業所 048-601-0711 330-0843 さいたま市大宮区吉敷町4-261-1(キャピタルビル)
新潟営業所 025-244-7890 950-0912 新潟市中央区南笹口1-1-54(日生南笹口ビル)
千葉営業所 043-225-1721 260-0015 千葉市中央区富士見2-7-5(富士見ハイネスビル)
神奈川営業所 042-786-1831 252-0233 神奈川県相模原市中央区壺沼台1-7-7(トラスト・テック相模原ビル)
静岡営業所 054-254-5341 420-0857 静岡市葵区御幸町8(静岡三菱ビル)

●西日本販売部

大阪営業所 06-6266-3116 542-0081 大阪市中央区南船場1-18-11(SRビル長堀)
名古屋営業所 052-332-1701 460-0022 名古屋市中区金山1-12-14(金山総合ビル)
富山営業所 076-444-5260 930-0005 富山県富山市新桜町6-15(Toyama Sakuraビル)
京滋営業所 075-595-7761 607-8085 京都市山科区竹鼻堂/前町46-1(大樹生命京都山科ビル)
神戸営業所 078-362-0091 650-0025 神戸市中央区相生町1-2-1(東成ビル)
岡山営業所 086-242-1850 700-0953 岡山市南区西市801-2
広島営業所 082-286-2811 732-0802 広島市南区大州3-4-1
高松営業所 087-869-2585 761-8075 高松市多肥下町1511-1(サンフラワー通り東ビル1)
福岡営業所 092-938-8222 811-2317 福岡県糟屋郡粕屋町長者原東3-10-5
長崎営業所 095-824-3457 850-0033 長崎市万才町3-4(長崎ビル)

塗料相談室 フリーコール ^{いーないろ}0120-98-1716 <https://www.dnt.co.jp/>



焼付用 抗ウイルスクリヤー
アンチウイルスクリヤーZ
ANTIVIRAL CLEAR Z

大日本塗料株式会社



ANTIVIRAL CLEAR Z

抗ウイルスの意味を持つ「ANTIVIRAL」
下地を生かすクリアー仕様
そして、これ以上ない究極のZ

そんな意味を込めて
ANTIVIRAL CLEAR Z(アンチウイルス クリヤー ゼット)と名付けました。
頭文字を取り「ACZ」と呼び下さい。

通称: ACZ

製品に安全を。暮らしに安心を。



被塗物の意匠性を活かすクリアー仕様
塗るだけでウイルスを抑制します。

※特性上、白くベールがかかった仕上がりとなるため、塗装前に仕上がり(色)を確認した上で使用して下さい。

塗料性状

項目	内容
色相	クリアー
樹脂系	ポリウレタン樹脂
容量	4kg
光沢※1	ハイグロス(つや有り) ローグロス(3分つや)
適合塗料	各種上塗塗料のトップ クリアーとして使用可能※2
加熱残分	44%※3
標準焼付条件	130℃×20分
標準膜厚	15～25μm
貯蔵期間(20℃)	6ヶ月

※1 NEWアクローゼ 白の上に標準条件で塗装した場合の光沢です。

※2 品質をお確かめの上、使用して下さい。

※3 [ハイグロス]の標準値であり、若干の変動があります。

焼付温度

焼付温度が130℃と低温であるため、
メラミン樹脂系焼付塗料や低温焼付形アクリル樹脂系塗料と一緒に焼付が可能です。

温度	0	10	20	30	40	50	60
150℃							
140℃							
130℃							
120℃							
110℃							
温度 時間(分)	0	10	20	30	40	50	60

※上記の条件は、被塗物が薄板(0.6～0.8mm)の素材温度キープ時間です。
被塗物の熱容量・炉内の風速などにより、焼付条件を設定する必要があります。

つや調整レシピ

ハイグロスとローグロスを混合して光沢を調整下さい。

光沢調整例(参考値)

7分つや	ハイグロス：ローグロス 85 ： 15	5分つや	ハイグロス：ローグロス 45 ： 55
------	------------------------	------	------------------------

※NEWアクローゼ塗膜上での光沢値です。意匠に関しては実際の塗装工程で確認して下さい。

標準塗装仕様

液体仕様 メラミン(3コート2ベーク仕様)

工程	作業内容	備考
1 前処理	脱脂および化成皮膜処理を行う。	—
2 下塗り	AKプライマーを、デリコンシンナーで希釈し、エアスプレー又は静電塗装を行う。	標準膜厚：20～25μm エアスプレー：15秒～30秒 静電塗装：12秒～25秒
3 セッティング	5～10分(室温)	—
4 上塗り	デリコン # 300をデリコンシンナーで希釈し、エアスプレー又は静電塗装を行う。	標準膜厚：20～30μm エアスプレー：15秒～30秒 静電塗装：15秒～25秒
5 セッティング	3～10分(室温)	—
6 焼付	130℃×20分	(素材温度)
7 クリヤーコート	アンチウイルスクリヤーZをDNT焼付用ECOシンナーで希釈し、エアスプレー又は静電塗装で行う。	標準膜厚：15～25μm エアスプレー：12秒～15秒 静電塗装：12秒～15秒
8 セッティング	3～10分(室温)	—
9 焼付	130℃×20分	(素材温度)

液体仕様 アクリル(3コート2ベーク仕様)

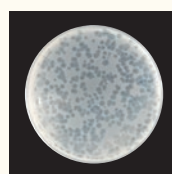
工程	作業内容	備考
1 前処理	脱脂および化成皮膜処理を行う。	—
2 下塗り	FBプライマーECOを、FBプライマーECOシンナーで希釈し、エアスプレー又は静電塗装を行う。	標準膜厚：10～60μm エアスプレー：15秒～20秒 静電塗装：12秒～15秒
3 セッティング	5～10分(室温)	—
4 上塗り	NEWアクローゼをDNT焼付用ECOシンナーで希釈し、エアスプレー又は静電塗装を行う。	標準膜厚：20～30μm エアスプレー：15秒～30秒 静電塗装：15秒～25秒
5 セッティング	3～10分(室温)	—
6 焼付	150℃×20分	(素材温度)
7 クリヤーコート	アンチウイルスクリヤーZをDNT焼付用ECOシンナーで希釈し、エアスプレー又は静電塗装で行う。	標準膜厚：15～25μm エアスプレー：12秒～15秒 静電塗装：12秒～15秒
8 セッティング	3～10分(室温)	—
9 焼付	130℃×20分	(素材温度)

粉体仕様(2コート2ベーク仕様)

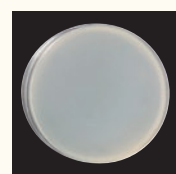
工程	作業内容	備考
1 前処理	脱脂および化成皮膜処理を行う。	—
2 上塗り	V-PET # 5000又は # 4000にて静電塗装を行う。	標準膜厚：50～70μm
3 焼付	180℃×20分	(素材温度)
4 クリヤーコート	アンチウイルスクリヤーZをDNT焼付用ECOシンナーで希釈し、エアスプレー又は静電塗装で行う。	標準膜厚：15～25μm エアスプレー：12秒～15秒 静電塗装：12秒～15秒
5 セッティング	3～10分(室温)	—
6 焼付	130℃×20分	(素材温度)

※本カタログ値は製品を適正にご使用頂くための代表値を記載したものです。記載条件以外の場合は事前にお問い合わせ下さい。

抗ウイルス性

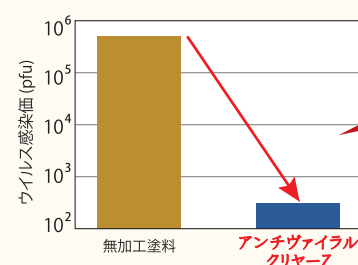


無加工塗料



アンチウイルスクリヤーZ

- 塗膜表面にウイルスAを滴下し、可視光照射4時間後の液を回収、プレートに散布
- ファージ量に応じて、プレートにブランクと呼ばれる斑点が発生
- ブランク数の比較により抗ウイルス性能を評価



※ 標準条件(130℃×20分)で塗板作製後、
抗ウイルス性を評価

抗ウイルス効果
99.9%抑制!!

〔試験方法〕抗ウイルス性試験
〔試験規格〕JIS R 1756:2020
(可視光応答形光触媒、抗ウイルス、フィルム密着法)
〔光源〕白色蛍光灯
〔照射条件〕可視光500lx／照射時間4時間

従来塗膜に塗るだけで 効果発揮!

可視光応答形光触媒

により抗ウイルス作用を発揮!

光触媒による微生物の酸化分解であり
ウイルスの性質に依存しません。



塗膜断面イメージ

※事前に仕上がり(色)の確認をお願いします。

用途

人の手が触れる機会の多い
建築資材(屋内)・鋼製家具・医療機器・金属製品 など

